

ここに注目!

1 自転車は使わず、歩いて巡ろう

「昼間の星」の作品の多くは、
自転車走行禁止エリアに設置されています。
この展覧会は「徒歩」で巡ってください。

詳細地図・看板・スタンプなし

全9作品（一部を除き常設展示になります）
には、目印になる看板やスタンプはありません。
歩いて、探して、考えて、見つけてください。

3 のんびり巡ろう

「昼間の星」のいくつかは、とても小さい作品です。
目印がないので、見逃してしまうかもしれません。
コンプリートよりも、のんびり星巡りのお散歩を楽しんで!

佐久島体験マップ を持って行こう

島歩きに便利なトイレや駐輪場など
大切な情報が掲載されています。お忘れなく。

荒木由香里 [あらかき ゆかり]

1983年三重県生まれ。2005年名古屋芸術大学美術学部造形科造形選択コース卒業。2006年同研究生修了。アインソフディスパッチ（名古屋）で2007年から作品を発表。2012年には愛知県美術館で学芸員と作家との協働による展覧会 APMoA Project ARCH「何ものでもある何でもないもの」を開催。佐久島では2008年「海ヨリキタリテ」（弁天サロンギャラリー）、2011年「星を想う椅子」（あいちアートプログラム/新谷海岸、弁天サロン）の個展を開催。2017年に高千谷海岸に「星を想う場所」が制作され常設展示されている。

主催：西尾市 共催：佐久島・島を美しくつくる会
企画・制作：オフィス・マッチング・モウル
撮影/尾崎芳弘 [DARUMA] デザイン/白澤真生・白澤鮎美 [drowrope]



昼間の星

荒木由香里

巡りガイド

『佐久島アート・ピクニック』、『佐久島弘法巡り』に続く、第3の佐久島散策コース

YUKARI ARAKI DAYTIME STARS GUIDE MAP

夜空に星を探すように、
地図にない作品を探す



荒木由香里 | 昼間の星

星を想う場所
(2017年設置)

宇宙に存在するさまざまな物質が
引かれあって集まり、星となるように、
本展の作品は、荒木由香里が集めた
さまざまな色と形、そして
素材が近づき、絡まり合い、
強く結びついてきらめいています。
それらはすべて、星のかげら、
雑多な景色の中でも静かに輝く
小さな星の断片です。

昼間に星は見えないけれど、
確かにそこにあるその星々を、
探しに行こう。

注意事項

集落内、未舗装の急坂のある
山道は安全のため、自転車走行は禁止です。
ぜひ徒歩で回るよう、ご協力をお願いします。

丸で囲まれたエリアに
番号の作品が
設置されています。
探してみましょう。



1. 星屑のテーブルクロス

富士山（ふじやま）登山

2. タイノウラ星団

海を渡る道

3. いっこく屋

空色の額縁の中に

4. 金の斧

木の穴をのぞく

5. ガス灯の一等星

青い倉庫

6. くるくる衛星

黒壁の軒先に

7. かぐやのお皿

祈りの場所へ

8. 元気ハツラツ招き猫

弁天サロンでひと休み



..... の
おすすめルート
を
歩くと作品を
見つけやすいです